

10 月 29 日：VN 指数は続伸 (VN-Index +0.56%)

- ベトナムとアラブ首長国連邦 (UAE) の自由貿易協定調印が好感され、VN 指数は前日終値を大きく上回ってスタートした。
- 銀行、不動産セクターが引き続き市場をけん引したが、その後は強い売り方の抵抗が入ったことで上昇の勢いは損なわれた。
- 寄り付き後に比べて落ち着いた相場になったものの、上昇幅は維持された。
- ストップ高となった HVN (+6.80%)をはじめとする個別株が主導権を握り、さらに外国人投資家からの買いの流入が起因して指数を押し上げた。
- 244 銘柄が上昇、132 銘柄が下落、65 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 2 倍近く上昇し、18.8 兆ドンとなった。

VN30 指数も足並みそろえる (VN-30 +0.56%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、22 銘柄が上昇、7 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずであった。
- VIB (+2.74%)、HDB (+2.44%)、BCM (+2.14%)、MWG (+1.53%)、GVR (+1.38%)などが主な上昇銘柄。
- 下落した 7 銘柄のすべてがわずかな下落にとどまった。

セクター・個別株の動き

- GMD (+4.00%)は、2024 年 9 月期の税引前利益 1 兆 7280 億ドン (前年同期比-40%) で、年間計画を上回った。この減少は、昨年ナムハイ・ディン・ブー港を売却したことによるものである。中核事業は好調を維持し、売上高は 3 兆 4,200 億 VND (同+22%) となった。
- DLG (+6.84%)は、主要事業である電子部品の売却により、2024 年第 3 四半期に過去最高の純利益 650 億ドン (前年同期比+400%) を達成した。
- 外国人投資家は 5.25 兆ドンを売り越した。売りは VIB (+2.74%)に極端に集中した一方、VPB (+0.75%)、GMD (+4.00%)は大きく買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。